LOBO調査
[商工会議所早期景気観測調査]

業況ＤＩは、悪化。先行きは若干改善するも懸念材料は多い

２０１２年９月　調査結果のポイント

◇９月の全産業合計の業況ＤＩは、▲２６.６と、前月から▲２.８ポイントの悪化。海外経済、とりわけ中国経済の減速に伴う輸出の減少や、超円高などを背景とした取引先の海外移転・調達の加速により、受注の減少が続く。また、穀物や原油価格の高騰に伴い仕入価格が上昇しているものの、中小企業においては価格転嫁は難しく、収益を圧迫。経営環境はさらに厳しさが増している。

◇先行きについては、先行き見通しＤＩが▲２４.７（今月比＋１.９ポイント）と、改善する見込み。秋の観光シーズンを迎えるほか、秋物商戦の本格化が見込まれることなどが要因。一方で、超円高の定着や、穀物・原油価格の高騰、エコカー補助金終了による内需の減速など、先行きに対する懸念材料も多い。

ＤＩ値（景況判断指数）について
　ＤＩ値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向きを表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。
※ＤＩ＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
　　［業況・採算：好転－悪化］、［売上：増加－減少］
※ＬＯＢＯ調査ホームページ　＞　http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html

●黒石税務署からのお知らせ

来署によるご相談は、ご予約をお願いします。

　税務署での面接によるご相談は、「事前予約制」となっております。
　ご希望の方は、あらかじめ電話などでご予約のうえ、関係書類をご持参しお越しください。詳しくは、お問い合わせください。

●お問い合わせ　黒石税務署　TEL：52-4111
　※音声案内に従い「２」を選択していただくと黒石税務署につながります。

●青森県暴力団排除条例　平成23年7月1日施工

暴力団を恐れない・
金を出さない・利用しない

暴力団を利用する目的や暴力団の活動を支援する目的で、金品等を供与することを禁止します。

暴力団事務所に使用されることを知りながら、不動産を譲渡等することを禁止します。

学校、保育所、図書館、博物館等の周囲200メートル以内の区域内に暴力団事務所を開設及び運営することを禁止します。

青森県警察本部　（公財）青森県暴力追放県民センター
●暴力団相談電話　TEL：０１７－７２３－８９３０（なにさ　やくざぜろ）

●地域の人への恩返しを続ける『さいち』

　宮城県仙台市の中心部から車で40分ほど走った秋保温泉入口に、小さな食品スーパーマーケットがある。この店こそ、日本で一番おはぎを売る店「さいち」だ。
　創業は古く今からおよそ140年前だが、今日の業態になったのは、今から約40年前。その頃から、仙台駅周辺や郊外に、続々と大手のスーパーやショッピングセンターが立地・集積していった。このままではつぶれると危機意識を募らせた現社長の佐藤啓二さんと現専務の奥さんが、さまざまなセミナーや評価の高い食品スーパーなどを視察する中、業態改革や他店との差別化経営にチャレンジしていったのだ。
　努力と苦労が実り、現在、売場面積は260㎡（約80坪弱）しかない小さなスーパーだが、従業員は正社員が15人、ほかに２交代のパート・アルバイトが約40人の計55人、年商は約６億円にまで成長発展している。
　さいちの特徴は多々あるが、代表的なのは、同店で販売している商品の大半が手づくりの自家製造商品ということと、総菜部門の販売比率が一般の食品スーパーと比較し、極めて高いことだ。ちなみに、さいちのおはぎを含む総菜部門の売上高比率は、一般の食品スーパーが10％前後に対し、なんと50％強を占めている。
　総菜部門の中心は何といってもおはぎだ。「秋保おはぎ」の名称で売られているこのおはぎこそ、現専務が寝る間も惜しみ、何カ月も試作を続け、とうとうつくり上げた絶品なのだ。噂が噂を呼び、現在の１日の販売数量は平均で約5000個、土・日・祝日は１万個以上、お彼岸の時期には、何と２万個以上が売れるという。しかも、こういう状態が既に20年以上も続いているのだ。
　昔ながらの田舎のおはぎだが、驚かされるのはあんこの量で、正直、半端ではない。もとよりその味は抜群だ。気になる値段はというと１個105円、しかも既に10年以上、値段が上がっていない。その理由は、どんなに原材料価格が上がっても、不景気で地元のお客さまの収入が増えないうちは値上げしないというのが、さいちの鉄則だからだ。また、商品には化学調味料や添加物を一切使用していないため、おはぎの賞味期限は当日限りとなっている。
　佐藤さんは、「私は秋保のまちで生まれて、この土地の人に育てられ、土地の皆さんに支えられながら、この土地で商売をしてきました。口コミでさいちの評判を外に広げてくださったのは地元の方々です。だから、これからも商売を通じて、地域の人にご恩返しをし続けたい」と言う。そこには規模を拡大したり、より業績を高めたいといった考えは毛頭ない。この経営姿勢こそが、さいちの快進撃の秘訣（ひけつ）なのだ。

法政大学大学院政策創造研究科
教授　坂本 光司／さかもと・こうじ
　1947年東京生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年４月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長および同イノベーション・マネジメント研究科兼担教授。他に、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・産業論。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

高年齢者をご活用ください！！
シニアワークプログラム地域事業のご案内

シニアワークプログラムとは？

就職・就業を希望する55歳以上の方を対象に、事業主団体、公共職業安定機関等の協力を得て、各種技能講習等を実施し、高年齢者の雇用・就業機会の確保を支援するものです。

事業所の皆様へ！！

講習修了者（高年齢者）は、長年培った知識・経験をもとに、さらに業種に応じた即戦力を目指し、知識・技能を習得しています。働く意欲の高い“まだまだ現役”な高年齢者のご活用（雇用採用、またはシルバー人材センターの利用）をよろしくお願い申し上げます。

高年齢者
各種技能講習を受講
（右図は一例）

フォークリフト
運転技能講習

りんご栽培
アシスタント講習

働く意欲満々の高年齢者が多数修了!!

高年齢者の
採用が容易に!!

事業主
常用雇用
臨時的・短期的な雇用

問合せ先
公益社団法人 黒石市シルバー人材センター
黒石市大字内町61-1
シルバーワークプラザ内
TEL 0172-52-5131　FAX 0172-52-5132

公益社団法人 青森県シルバー人材センター連合会
青森市中央1-25-3 青森共栄火災ビル3F
TEL 017-732-5757　FAX 017-732-5756
URL http://www18.ocn.ne.jp/~aosiren/